

お客様各位

設計用入力地震動作成システムにおける Windows11 の動作確認状況、およびバージョンアップのご案内

2025 年 8 月
株式会社 構造計画研究所
防災ソリューション部

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025 年 10 月 14 日（火）をもちまして、Microsoft 社による Windows10 のサポートが終了となります。これに伴い、弊社の設計用入力地震動作成システムにおける Windows 11 の動作確認状況をお知らせいたします。また、ARTEQ for Windows、並びに、k-WAVE for Windows の新規バージョンアップにつきましても合わせてお知らせいたします。

■ Windows 11 の動作確認状況

- 各プログラムは下表に示すバージョン以降で、Windows 11 Pro 日本語版（64bit 版）の動作を確認しております。
- 下表の「Windows11 動作確認バージョン」よりも古いバージョンでは、図化処理の際にプログラムが強制終了してしまう等の不具合を確認しております。
- マイページ < <https://www4.kke.co.jp/kaiseki/jishin/member/login/> > より、最新版の設計用入力地震動作成システムをご確認の上、ご利用下さい。
- 下表に示すバージョンをお持ちでないお客様は、この機会に最新版のご購入・バージョンアップをご検討下さい。なお、価格表はこちら < <https://www4.kke.co.jp/kaiseki/jishin/product/price.html> > をご参照下さい。

設計用入力地震動作成システム	Windows11 動作確認バージョン※	2025 年 8 月時点の 最新バージョン※
SeleS for Windows	Ver 7.1	Ver 7.2（2023 年 12 月リリース）
ARTEQ for Windows	Ver 6.1.4	Ver 6.2
ARTEQ-LP for Windows	Ver 2.1	同左
k-SHAKE+ for Windows	Ver 7.0.6	Ver 7.1（2023 年 11 月リリース）
k-WAVE for Windows	Ver 6.2.3	Ver 6.2.4

※ Windows 11 Pro 日本語版（64bit 版）でのみ動作確認をしております

■ 新規バージョンアップのご案内

- ARTEQ for Windows Ver6.2
 - 任意形状の相対速度応答スペクトル Sv に対して、模擬地震波を作成する機能を追加
- K-WAVE for Windows Ver6.2.4
 - 波形を開く際のドラッグ・アンド・ドロップ機能について、csv 形式以外の一部書式の波形ファイルに対応
- バージョンアップ版プログラムは、技術サポート（保守）契約中・2025 年 2 月以降にご購入の方は無償でご利用いただけます。この機会に技術サポート契約をご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

本資料につきましてご不明な点などございましたら、下記担当までご連絡下さい。

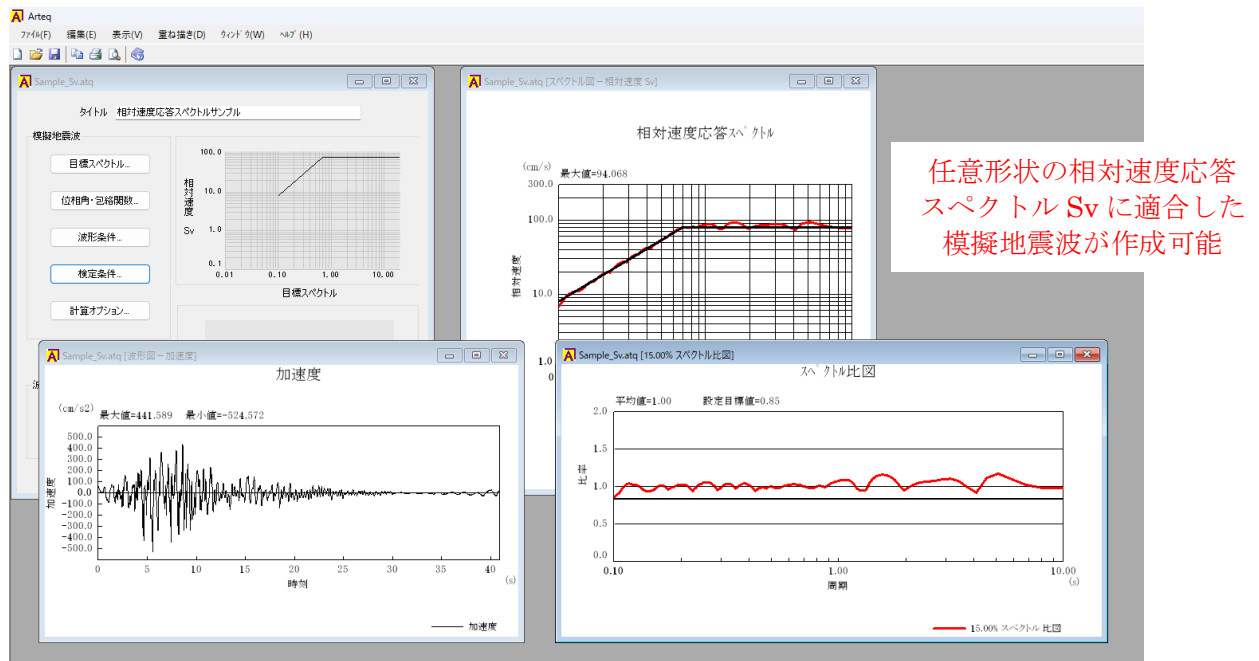
今後とも小社製品をご愛顧下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬具

連絡先 株式会社 構造計画研究所 防災ソリューション部 設計用入力地震動作成システム担当
〒164-0011 東京都中野区中央 4-5-3
E-Mail jishin@kke.co.jp

ARTEQ for Windows Ver6.2 任意形状の相対速度 Sv に対応

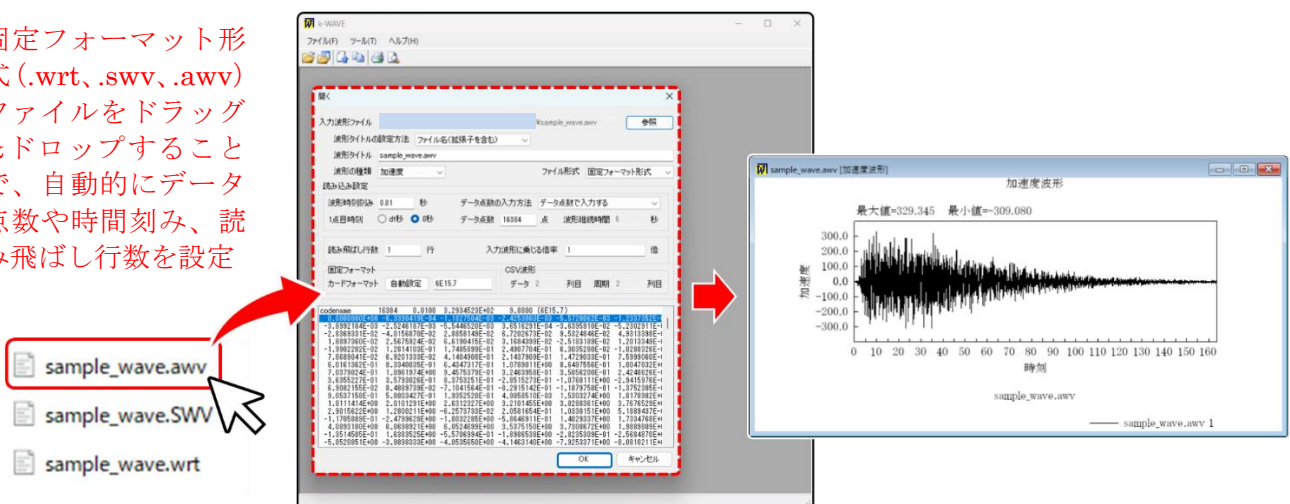
任意形状の相対速度応答スペクトル Sv に対して、模擬地震波を作成する機能を追加しました。
※下水道指針等で規定されている目標スペクトル Sv に適合した模擬地震波も作成することが可能です。



k-WAVE for Windows Ver6.2.4 ドラッグ・アンド・ドロップ機能の拡張

これまで csv 形式のみ対応していたドラッグ・アンド・ドロップ機能を拡張し、一部の固定フォーマット形式の波形ファイル（「.wrt (k-WAVE 形式)」、「.swv (k-SHAKE+形式)」、「.awv (ARTEQ 形式)」）にも対応しました。

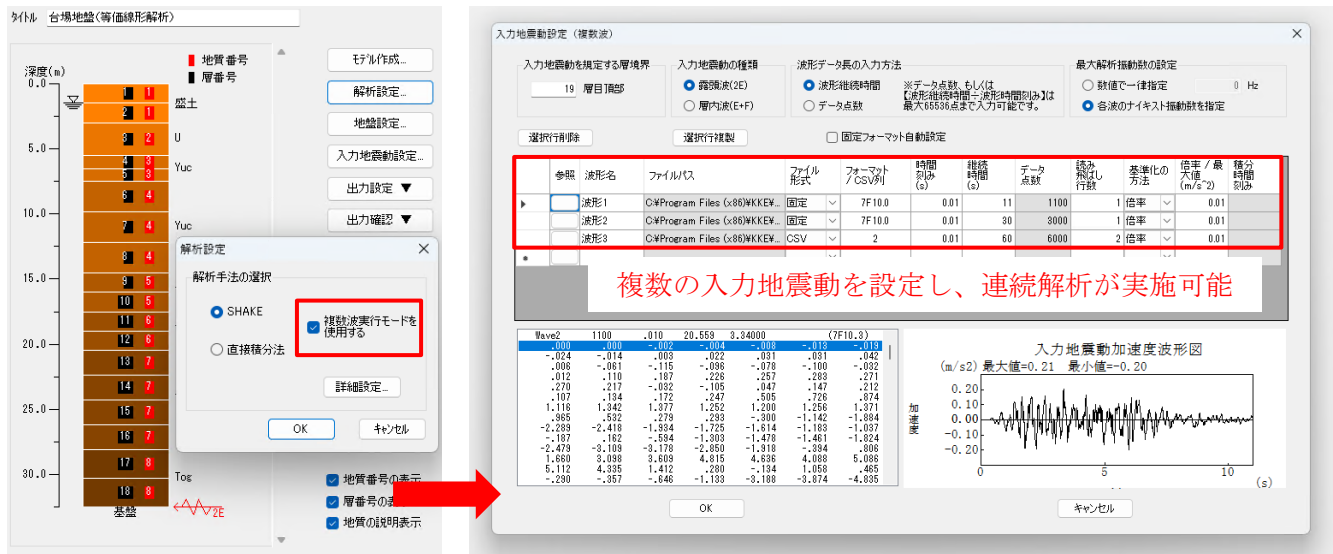
固定フォーマット形式(.wrt、.swv、.awv) ファイルをドラッグ & ドロップすることで、自動的にデータ点数や時間刻み、読み飛ばし行数を設定



k-SHAKE+ for Windows Ver7.1

新機能「複数波実行モード」(2023 年 11 月リリース)

地盤モデルと解析条件が同一の場合、複数の入力地震動について連続解析を行う新機能を追加しました。

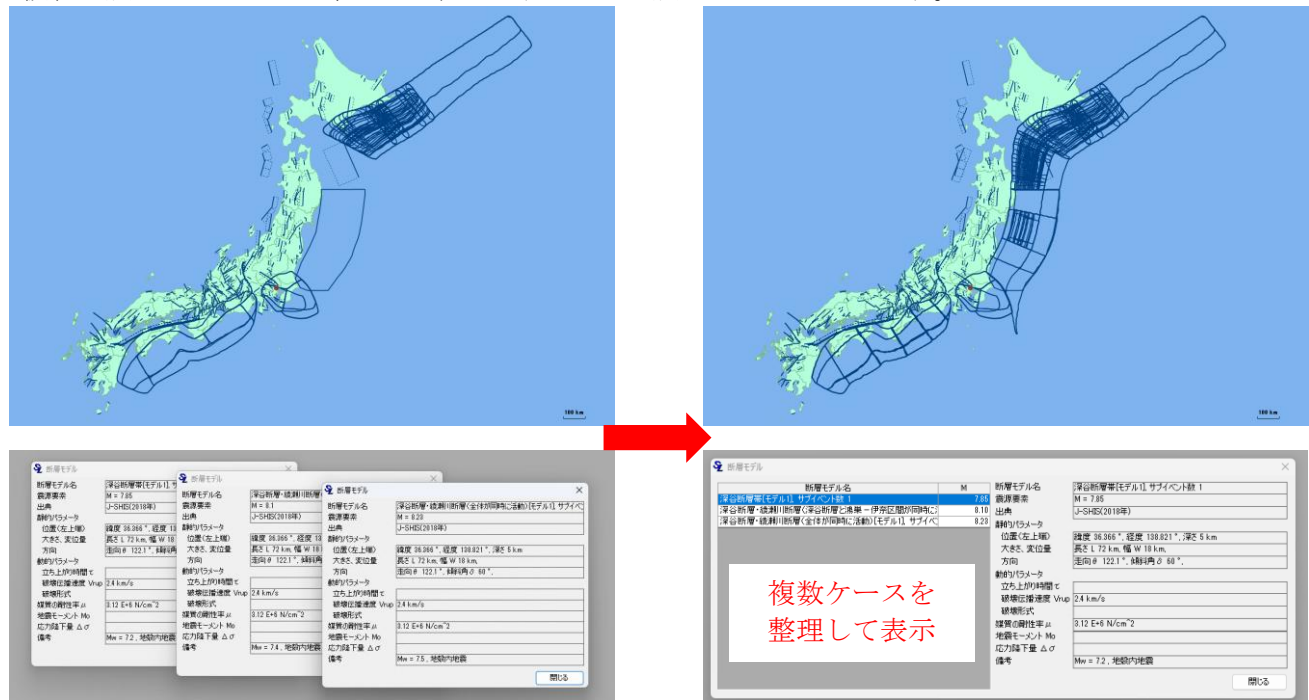


SeleS for Windows Ver7.2

断層モデルデータベースの更新（2023 年 12 月リリース）

断層モデルのデータベースを、J-SHIS の 2020 年版の情報に基づき更新しました。また、属性情報の表示方法も改善しております。

※ 被害地震データベースは、2024 年 2 月末までの地震を追加しております。



更新前（J-SHIS の 2018 年版参考）

更新後（J-SHIS の 2020 年版参考）